

令和5年8月

第1回臨時教育委員会会議

会 議 録

令和5年8月1日開催

# 会 議 録

開催日時	令和5年8月1日(火)	午後2時 午後4時20分	開会 閉会	
場所	旭川市教育委員会 会議室			
出席者	教育長 及び委員	教育長 野崎 幸宏, 教育長職務代理者 本田 哲嗣, 委員 近藤 美保 委員 山崎 與吉, 委員 坂田 葉子		
	事務局	説明員	学校教育部長 品田 幸利 学校教育部次長 石原 伸広 学校教育部次長 末木 良典 学務課長 山本 厚	
		事務局員	教育政策課主査 道下 眞紀 同 朝倉 裕幸 学務課 森下 鈴音	
	旭川市教科書調査委員会	社会及び地図小委員会小委員長	青山 天生	
		同 副小委員長	秋元 秀夫	
	理科小委員会小委員長	工藤 嘉宏		
	英語小委員会小委員長	新庄 元幸		
	保健小委員会小委員長	成瀬 隆宏		
	算数小委員会小委員長	武田 要		
	道徳小委員会小委員長	内藤 奏子		
傍聴者	0人			
公開・非公開の別	一部非公開			
会議次第	1 開会 2 会議録署名委員 3 前回会議録 4 審議事項 ・議案第1号 令和6年度から使用する旭川市立小学校用教科用図書の採択について 5 その他 6 閉会			

審 議 内 容		
発 言 者	発 言 要 旨	
教 育 長	<p>《 開 会 》</p> <p>ただいまから、令和5年8月第1回臨時教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>《会議録署名委員》</p>	
教 育 長	<p>本日の会議録署名委員は、本田委員、山崎委員を指名します。</p> <p>《 前回会議録 》</p>	
教 育 長	<p>会議録ですが、令和5年5月定例会、6月定例会及び7月定例会の会議録については、現在調製中でございますので、調製後、承認するということがよろしいですか。</p>	
各 委 員 長	<p>異議ありません。</p> <p>「異議なし。」と認め、令和5年5月定例会、6月定例会及び7月定例会の会議録については、調製後、承認することといたします。</p>	
各 教 育 長	<p>《 審 議 事 項 》</p> <p>それでは、審議事項に入ります。</p> <p>令和5年7月28日付け提出の議案第1号「令和6年度から使用する旭川市立小学校用教科用図書の採択について」は、その性質上、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により秘密会といたしたいと思っておりますが、いかがですか。</p>	
各 委 員 長	<p>異議ありません。</p> <p>「異議なし。」と認め、令和5年7月28日付け提出の議案第1号については、秘密会といたします。</p>	
各 教 育 長	<p>《 そ の 他 》</p> <p>他に、何かありますか。</p> <p>ありません。</p> <p>ありません。</p>	
各 委 員 長	<p>《 秘 密 会 》</p>	
教 育 長	<p>ここからは、秘密会といたします。</p> <p>それでは、前回に引き続き、令和5年7月28日付け提出の議案第1号「令和6年度から使用する旭川市立小学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。</p> <p>前回会議では、委員の皆さんと教科書採択の意義、採択方針の再確認を行ったほか、審議の進め方も確認したところです。また、旭川市教科書調査委員会各小委員会の委員長から、調査概要の説明を受けたところであります。</p> <p>ここで皆さんにお諮りしますが、本日は前回に引き続き、旭川市教科書調査委員会各小委員会の小委員長及び必要に応じて副小委員長の出席を求</p>	

め、順次、その説明を受け、次に委員の皆さんから質問を行っていただき、この質問を通じて必要な調査結果・調査内容を求める形で審議を進めたいと思います。

本日報告いただきますのは、社会、地図、理科、英語、保健、算数、道徳の7種目であります。社会と地図は1つの小委員会ですので、一緒に説明していただくこととします。

次に、7月28日及び本日で各調査委員から報告のありました種目ごとについて、発行者が4者以上あるうちから、採択の審議対象とするものを3者程度まで絞り込みを行いたいと考えておりますが、このような進め方でよろしいでしょうか。

異議ありません。

「異議なし。」と認め、早速ではございますが、審議に入りたいと思います。

暫時休憩いたします。

(社会及び地図小委員会小委員長及び副小委員長入室)

再開いたします。

最初に、社会及び地図の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございます。旭川市教科書調査委員会の小委員長、副小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づいて御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしくをお願いします。

社会及び地図小委員会小委員長の青山天生と申します。よろしくお願いたします。

本小委員会は、6名の調査委員で構成され、3回の小委員会を開催し、社会は3者、地図は2者の教科用図書について、旭川市教育委員会の教科用図書の採択方針に基づき、調査研究を行いました。

まずは、社会の調査結果について説明します。

調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明をさせていただきます。

1 ページ上段の取扱内容、1 ページ下段の内容の構成・排列・分量等、2 ページ上段の使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、社会科の目標である「平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎の育成」が図られるよう、学習活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。

2 ページ中段に記載しております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。

1 つ目、地域素材につきましては、各者とも、北海道の地域素材が取り上げられておりました。特に、教育出版と日本文教出版では、第5学年で学習する寒い土地の学習における地域の例として、本市が取り上げられております。

2 つ目、ICTの活用につきましては、各者とも、二次元コードなどが示され、1人1台端末を活用した学習活動として、動画資料及びワークシートを閲覧できるようになっておりました。特に、東京書籍と教育出版では、「社会科ドリル」や「社会科クイズ」などのコンテンツにアクセスできるようになっており、学校や家庭のICT環境に応じて個別でも協働でも利用できるよう、配慮がなされています。

3 つ目、小中連携につきましては、各者とも、社会参画意識を高めることができるように、学習内容を踏まえて自分たちにできることを考えさせ

各 委 員  
教 育 長

教 育 長

青 山 小 委 員 長

るページを設けておりました。

特に、教育出版と日本文教出版では、「SDGs」と関連付けて学ぶことができるようにし、「持続可能な社会」の実現に向けた選択・判断や構想などの場면을充実させる工夫がなされていました。

2 ページ下段に記載しております本市児童の学習の状況等につきましては、本市児童の社会科に見られる課題の解決に資する特徴として3点について調査研究を行いました。

1 目、「複数の資料を関連付けて、社会的事象の特色や相互の関連について考える力の育成」につきましては、各者とも、「社会科の学習の進め方」を巻頭等に示し、「問題解決的な学習」の流れを児童と共有できるようになっており、「位置や空間的な広がり」や「時期や時間の経過」など、課題解決の際に働かせる見方・考え方を明確にするための視点を示す欄を設けておりました。特に、東京書籍では、単元導入における動画資料が充実しており、児童が「なぜ?」、「どのように?」等の問いを持って、主体的に単元の問題解決に取り組む工夫がなされていました。

2 目、「47都道府県の実地理解」につきましては、各者とも、主に第3、4学年において、巻末に教科書に出てきた主な地名について記載しており、単元の学習で取り扱っている地名と関連付けて理解できるようになっておりました。特に、東京書籍では、該当単元において、都道府県の特徴をカードへ書き込む活動が示されており、児童の意欲を高めながら理解を深められるよう、工夫がなされていました。

3 目、「北方領土についての理解」につきましては、各者とも、第5、6学年において、北方領土が日本の固有の領土であることや、日本政府が返還を求めていることなどについて記載しておりました。

社会の調査結果は以上です。

続いて、地図の調査結果について報告いたします。

調査結果につきましては、社会と同様に発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるように、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明をさせていただきます。

1 ページ上段の取扱内容、1 ページ中段の内容の構成・排列・分量等、使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、社会科の目標である「平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎の育成」が図られるよう、学習活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。

1 ページ下段に記載しております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。

1 目、地域素材につきましては、両者とも、北海道地方の地図を掲載するとともに、本市が最低気温を記録したことなどを取り扱っております。特に、帝国書院においては、「広く見渡す地図」と「都道府県を見る地図」で、それぞれ見開き2ページで北海道地方を掲載するとともに、北海道地方南部についても見開き2ページを掲載しており、市街地や工業地などの本道の土地の使われ方を詳しく捉えることができるよう、配慮がなされています。

2 目、ICTの活用につきましては、両者とも、二次元コードなどが示され、1人1台端末を活用した学習活動として、デジタル地図及び統計資料などのコンテンツを活用できるようになっておりました。特に東京書籍においては、地形が分かるドローン動画を活用できるようにする工夫がなされていました。

3 目、小中連携につきましては、両者とも、中学校の社会科の学習との連携を図っています。特に、東京書籍では、コロンブスやマゼランが行った新航路の開拓に関わる地図など、日本との関わりを示す地図を掲載

しており、児童が世界の歴史に対する興味・関心を高めることができるよう、工夫がなされていました。

2 ページ上段に記載しております本市児童の学習の状況等につきましては、本市児童の社会科に見られる課題の解決に資する特徴として3点について調査研究を行いました。

1 つ目、「地図帳を活用できる知識や技能を身に付ける力の育成」につきましては、両者とも、方位や地図記号について説明した地図帳の使い方を設定しております。特に、帝国書院では、索引の使い方や縮尺などの説明を行うなど児童が地図帳で地名を探す際の方法について14ページにわたり説明する工夫がなされていました。

2 つ目、「複数の資料を関連付けて情報を読み取る技能の育成」につきましては、両者とも地図とグラフ、地形図と土地利用図など複数の資料を関連付けて社会的事象の特色や相互の関連について考える活動を設定しております。特に、帝国書院では、「地図マスターへの道」において、地形の特徴を考えさせる問題を掲載する工夫がなされていました。

3 つ目、「47都道府県及び北方領土」など地域や我が国の地理的環境の理解につきましては、両者ともに47都道府県の名前と位置及び領土について分かりやすく確認できる工夫がなされていました。特に、東京書籍では、北方領土について理解が深められるよう、「日本とそのまわり」及び「日本の歴史」のページを設け、日本が返還を求めている背景を説明する配慮がなされていました。

地図の調査結果の報告については以上です。

質疑は社会と地図に分けたいと思います。

まずは社会について、御意見、御質問等がありますか。

社会科の目標で「グローバル化する国際社会を主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す」とあり、その前段に、「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり、解決したりする活動を通して」とありますが、そのような活動に適しているところについて、各者それぞれ教えてください。

各学校においては、単元のまとまりを通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることが求められており、その中で、社会的な見方・考え方を働かせていくことが重要になるかと思えます。そう考えたときに、東京書籍につきましては、非常にすっきりとした学習の内容、分量であり、単元の学習過程につきましても、「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「生かす」など、そのようなことが非常に分かりやすくまとめられているところです。

教育出版につきましても、同じように課題を設定しながら、主体的に学ぶということが保障されており、特にインデックスが設けられていることにより、先ほど申し上げましたような学習過程が、教科書の中で分かりやすく工夫されております。同じようなことが、日本文教出版についても言えます。

学習指導要領の配慮事項の中に、47都道府県の扱いについて詳しく記載されており、地図帳とも関連するところですが、社会科の教科書の中で、47都道府県を理解できるようにどのように配慮がなされているか教えてください。

47都道府県に係る学習内容につきましては、3年生から行っており、小学校から中学校に進学するまでの段階で、名称、位置、形を理解することが求められているところです。そのために、各者とも教科書の巻末に、この教科書で登場した都道府県について、地図の中で色分け等をしながらか、明記されているなどの配慮がなされております。

他に御意見、御質問等がありますか。

教 育 長

本 田 委 員

青 山 小 委 員 長

本 田 委 員

青 山 小 委 員 長

教 育 長

各委員	ありません。
教育長	続いて、地図について、御意見、御質問等がありますか。
本田委員	地図の色合いについてですが、帝国書院の方が色合いが柔らかく、見やすいと感じました。地図においては、見やすさも大事な要素の一つと感じますが、その点について、小委員会での意見を教えてください。
青山小委員長	そのとおりで、子どもたちが日常的に活用するものであるため、ビジュアルは非常に大事だと思います。今お話がありましたようなことも話題になりましたし、また、帝国書院につきましては、地図帳の使い方を、14ページにわたり丁寧に扱っております。また、北海道の地域素材についても、アイヌや北方領土の関係なども非常にきめ細かく扱われているということが特徴として見られます。
本田委員	私も同様に思いましたが、北海道の地図そのものの扱いも帝国書院の方が丁寧なのかなと思いました。私たちは北海道に住んでおり、4年生からとなりますが、北海道から勉強し始めますので、やはり見やすさは大事なことだと思いますが、その理解でよろしいですか。
青山小委員長	そのとおりです。北海道につきましても、見開き2ページが3つで計6ページにおいて、北海道の扱いがあります。
本田委員	学年が進むに従い、歴史や公民に近い内容があると思いますが、これが先ほど小委員長が言われた「平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力」となると思いますが、その部分において、社会及び地図の全体を通じて、何か特徴的なものはありますか。
青山小委員長	社会的な見方や考え方というのが重要なポイントになると思います。各学校において、主権者として、持続可能な社会を生きる子どもたちに必要な力を身に付けさせると考えたときに、社会科が負う使命、責任は非常に大きいと考えております。そうした中で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が求められており、その部分については、社会科の3者とも工夫がされていると考えます。1つ付け加えさせていただくと、先ほど東京書籍について説明させていただきましたが、対照的なつくりとなったのが、日本文教出版であります。東京書籍は随分と内容的にもスリムになりましたが、日本文教出版は資料も含め非常に分量が増えています。これは、個別最適な学びという点で、資料を次々と扱うことができるというおもしろさがあると思います。ただ、一方で社会科があまり得意ではない児童や、社会科の免許を有していない教員にとっては、使いこなすのが少し難しいのではないかという意見も小委員会では出ていたところであります。
教育長	他に御意見、御質問等がありますか。
各委員	ありません。
教育長	それでは、社会及び地図の審議はこれで終了します。ありがとうございました。
青山小委員長	ありがとうございました。
教育長	暫時休憩いたします。
	(社会及び地図小委員会小委員長及び副小委員長退室) (理科小委員会小委員長入室)
教育長	再開いたします。
	続いて、理科の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございました。旭川市教科書調査委員会の小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づいて御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしくをお願いします。

理科小委員会小委員長の工藤嘉宏と申します。よろしくお願ひいたします。

本小委員会は、5名の調査委員により、3回の小委員会を開催し、5者の教科用図書について、旭川市教育委員会の採択方針に基づき、調査研究を行いました。

調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明させていただきます。

1 ページ上段の取扱内容、1 ページ中段の内容の構成・排列・分量等、1 ページ下段から2 ページ上段の使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、理科の目標である「自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力の育成」が図られるよう、学習活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。

2 ページ中段に記載されております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。

1 目、地域素材につきましては、各者とも北海道に関わりのある写真を掲載しております。特に教育出版においては旭川市の季節についての写真等を多く扱っており、本市児童が身近に感じることができるよう、工夫がなされておりました。

2 目、ICTの活用につきましては、各者とも、1人1台端末を活用して学習できるよう、工夫がなされておりました。特に東京書籍、学校図書、教育出版、啓林館の4者においては、タブレット端末のカメラによる観察や実験の記録をする活動が位置付けられ、タブレット端末を活用して主体的に学習ができるよう、配慮がなされておりました。

3 目、小中連携につきましては、東京書籍、大日本図書、教育出版、啓林館の4者においては資料等で単元の学習内容に関連している中学校での学習内容を記載して、子どもの興味・関心に応じて、学習内容を更に深めたり、広げたりすることができるよう、工夫がなされておりました。特に教育出版においては、各単元の始めに「学習のつながり」の中で、これまでの学習内容と中学校での学習内容の記載があり、系統的に学習ができるよう、工夫がなされておりました。

2 ページ下段から3 ページ上段にかけて記載しております本市児童の理科の学習状況等につきましては、本市児童の理科に見られる課題の解決に資する特徴として4点について調査研究を行いました。

1 目、「自然や生活とのつながりで問題を見出す力の育成」につきましては、各者とも児童の興味・関心や疑問を引き出すことができるよう、見開きで大きな写真を掲載したり、具体的な活動場面を掲載したりするなどの工夫がなされておりました。

2 目、「学んだことを捉え直す力の育成」につきましては、各者とも資料や読み物などを掲載し、理科と科学技術との関連を取り上げるなど、学んだことと日常生活を関連付ける工夫がなされておりました。

3 目、「実験結果（事実）とそこから言えること（解釈）を区別して考察する力の育成」につきましては、各者とも問題解決の8つのステップを意識した構成をしており、実験結果と考察を分けて位置付け、実験結果から何について考察するかを記載する工夫がなされておりました。特に、大日本図書と教育出版の2者では、その特徴が顕著に見られ、ほとんどの単元で、その構成に沿った教科書作りがなされておりました。

4 目、「観察・実験計画を立てる力の育成」につきましては、実験器具を安全に正しく扱うことができるようにすることはもちろんのことですが、実験方法を子どもたちが考えることも大切だと考えております。各者



	とも実験器具の扱い方につきましては、巻末や該当箇所に掲載しており、児童が実験器具を安全に正しく扱うことができるよう、工夫がなされておりました。また、東京書籍、学校図書、教育出版、啓林館の4者におきましては、観察や実験を行うための準備物について、児童が主体的に準備できるように分かりやすく掲載するなど工夫がなされておりました。
教 育 長	理科の調査結果は以上になります。
本 田 委 員	理科について、御意見、御質問等がありますか。
	理科については、自然の事物・現象から問題を設定し、理科の見方・考え方を働かせ、見通しを持って観察、実験を行い、問題を科学的に解決する問題解決型の授業が求められておりますが、その問題解決型の学び方について、特徴的な教科書がありましたら教えてください。
工藤小委員長	各者におきまして、問題解決については、しっかりとステップを踏んだ学習過程となっており、先ほども申し上げたとおり大日本図書と教育出版の2者のおいては、特徴が顕著に見られています。
本 田 委 員	今求められている資質能力として、分かる、できる、そして使えるというところまでだと思いますが、発展的に子どもたちがさらに興味を持って取り組めるような内容となっている教科書があれば教えてください。
工藤小委員長	まず、中学校とのつながりであれば、教育出版がしっかりと中学校とのつながりを明記しております。また、啓林館におきましては、「くらしとリンク」というものが巻末にあり、ここでどのようなものが実際に科学技術として使われているかという結び付きがしっかりと教科書に盛り込まれておりました。
本 田 委 員	協働的な学習で、実験結果等のまとめを交流し合う学習活動に資するために、有効な教科書がありましたら教えてください。
工藤小委員長	各者ともICTを活用し様々な場面で二次元コードを盛り込み、子どもたちが主体的に活動できる、また、協働的に活動できる場面を多く取り入れております。特にそれはノートの活用として、個人的に取り組むものなのか、それともグループで取り組むものなのかということが教科書の中に盛り込まれております。その中でも、東京書籍と教育出版の2者は、そのバランスが取れていると考えます。
本 田 委 員	ICTを活用することにより、逆に実験する体験活動が減ってしまうのではないかと心配があります。効率的にはなるかもしれませんが、理科本来の子どもが自ら体験して発見するということが大事だと考えますが、実験等が多く用意されている教科書がありましたら教えてください。また、その実験をする上で、一番の問題は事故だと思います。器具の使い方などの安全面の指導について、特徴的な教科書があれば教えてください。
工藤小委員長	まず、実験につきましては、教育出版がバランス良く用意されていると考えます。次に、安全面につきましては、各者ともしっかりと押さえており遜色ないと思われれます。
教 育 長	他に御意見、御質問等がありますか。
各 委 員	ありません。
教 育 長	それでは、理科の審議はこれで終了します。ありがとうございました。
工藤小委員長	ありがとうございました。
教 育 長	暫時休憩いたします。
	(理科小委員会小委員長退室) (英語小委員会小委員長入室)
教 育 長	再開いたします。 続いて、英語の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございました。旭川市教科書調査委員会の小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づい

新庄小委員長

て御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしくをお願いします。

英語小委員会小委員長の新庄元幸と申します。よろしくお願ひいたします。

本小委員会は、5名の調査委員により、3回の小委員会を開催し、6者の教科用図書について、旭川市教育委員会の採択方針に基づき、調査研究を行いました。

調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明をさせていただきます。

1 ページから2 ページ上段の取扱内容、2 ページ中段の内容の構成・排列・分量等、2 ページ下段から3 ページ上段の使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、英語科の目標である「外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成」が図られるよう、言語活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。

3 ページ中段から4 ページ上段にかけて記載しております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。

1 つ目、地域素材につきましては、全者で、北海道と関わりのある内容を取り上げており、児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう、工夫がなされておりました。特に東京書籍、教育出版においては、旭山動物園を取り上げており、とりわけ、教育出版については、北海道との関わりのある内容を取り上げている資料が最も多く、旭川市に関わりのある内容として旭山動物園以外に、冬まつりやラーメンを取り上げていました。

2 つ目、ICTの活用につきましては、全者で教科書誌面に二次元コードが付いており、学習に必要な音声や映像資料等を視聴できるよう、工夫がなされておりました。特に東京書籍、教育出版、啓林館においては動画等に加え、学習に役立つツール、情報やヒントを紹介したり、三省堂や教育出版では、ワークシートをダウンロードして活用できるようにしたりするなどの工夫がなされておりました。

3 つ目、小中連携につきましては、全者で、第6学年に中学校の行事や部活動など中学校生活との関連が図られた内容を取り上げておりました。特に、開隆堂、教育出版、光村図書においては、中学校の授業における自己紹介で活用できる言語活動を設定しており、中学校における学習に生かすことができるよう、工夫がなされておりました。

4 ページに記載しております本市児童の学習の状況等につきましては、本市児童の英語科に見られる課題の解決に資する特徴として2点について調査研究を行いました。

1 つ目、「目的、場面、状況に応じて、互いの考えを適切に伝え合う力の育成」につきましては、全者で、発表ややり取りなどのコミュニケーションを図る言語活動を設定しておりました。特に、開隆堂、教育出版、光村図書においては、ペアやグループで互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動の充実を図り、相手意識、目的意識を持ってコミュニケーション活動を行うことができるなどの工夫がなされておりました。

2 つ目、「学習への関心・意欲を高める工夫」につきましては、全者で、異文化理解に関する映像や紹介を設置しておりました。特に、東京書籍、三省堂、教育出版においては、分かりやすいスモールステップの活動を位置付けることにより、児童が英語で表現したい気持ちを持つことにつながるようにするなどの工夫がなされておりました。

また、東京書籍、開隆堂、光村図書においては、別冊で「My Picture

	Dictionary」, 「Word Book」, 「Picture Dictionary」が付いており, 話すことや書くことで伝えたい単語を児童が自ら探すことができるよう, 配慮がなされておりました。
	4 ページ下段から 5 ページ上段に記載しておりますが, その他として, 「指導者等への配慮」について調査研究を行ったところ, 全者で, 指導者と学習者が身に付けるべき力や身に付けた力を振り返ることができるよう「CAN-DO」リストが設定されておりました。とりわけ, 東京書籍や教育出版においては, 指導者が追加でワークシートを自作することなく, 指導ができるよう, 工夫がなされておりました。東京書籍においては, 書き込みのスペースにゆとりがあるつくりとなっており, 教育出版においては, 巻末にあるワークシートや二次元コードからワークシートを活用することができるよう, 工夫がなされておりました。
教 育 長	英語の調査結果は以上になります。
本 田 委 員	英語について, 御意見, 御質問等がありますか。
	英語科にあっては, デジタル教科書の関係もあり, 教科書の改善に向けて, 教材と 5 つの領域別の目標との関係を明らかにすべきということが指摘されておりますが, この領域別の目標について, 特徴的な教科書があれば教えてください。
新庄小委員長	どの教科書も, 5 つの領域をバランス良く学習することができるよう, 配慮されております。それぞれの単元の始めに領域別の目標を掲げていたり, 小さなパートごとに目標を掲げていたり, 単元末や単元ごとに評価ができるように細やかに, 丁寧に作られていると思います。
本 田 委 員	外国語では, 言語活動例が指導要領で示されておりますが, その言語活動の例がより具現化されるような教科書はありましたか。
新庄小委員長	全者において, 「Activity」や「Let's speak」などの話す場面のときに, 「Listen」という部分で最初に聞かせることから始まり, 話すこと, 書くことといったインプットからアウトプットへという流れがあったと思います。それぞれ予想されるような言語活動の例によって, 編集されているように思います。
本 田 委 員	各者ともですが, 分量が多過ぎるのではないかという感覚を覚えました。この分量面について, 小委員会では意見等がありましたか。
新庄小委員長	まず, 令和元年度の教科書と比較すると, 各者とも内容を減らし精選していると思われます。今回の教科書についても, 4 技能 5 領域を全てバランス良く行うという考えがあるのかと思いますが, 少し分量が多いのではないかという意見はありました。
本 田 委 員	減ったとしても多いのではないかと思いましたので, 現場の先生方の力量に委ねる部分が残るのではないかと思いました。
	英語では, 表現する力, コミュニケーション能力というのが重点化されていたと思いますが, 表現の領域について, 特徴的な教科書がありましたら教えてください。
新庄小委員長	話すことなどの表現については, その練習や話す場面を数多く授業の中で行わないといけないと思います。聞くことなどにより, 慣れ親しんだ後で, 発表する, 話す, 表現するという流れが, 無理なく丁寧にできているのは, 教育出版, 東京書籍, 光村図書かと思いますが, 東京書籍は書くことが少し多く, 大変だと感じる児童がいるのかもしれないと思いました。
本 田 委 員	小中連携でもありますが, 小学校で英語を嫌いになってしまうような教科書ではいけないと思います。中学校で学力が定着しないというのは, 英語嫌いをつくっているのではないかという心配がありましたので質問したところです。受験英語で終わらせるのではなく, 学んでいて楽しく感じることで, 友達と交流し, できた実感できることなど, そういうことが強調されている教科書が小学校では良いのではないかと思います。
坂 田 委 員	今は受験で必要とされる書いたり, 読んだりなどは, しっかりと指導さ

新庄小委員長

れていると思いますが、実際に話すこと、自分がスピーチするだけでなく、相手と会話するという言葉のキャッチボールが大人になってもなかなか難しいと思います。小さな頃から、英語で様々なことを言って答えてという学習をしていくうちに、恥ずかしさがなくなり、相手のことを考えながら自信を持って話せるようになると思いますので、お互いにスピーチなどをし合うような教材が大事だと考えますが、どのようなものがありましたか。普段の生活や学校生活の中で身近に感じさせるものが大切だと思います。先ほどもお話ししましたが、地域素材というのも一つだと思いますし、学校の時間割や買い物など、そういった小さなものから、友達といろいろと会話しながら、楽しみながらできることが良いと思います。

教 育 長  
各 委 員  
教 育 長  
新庄小委員長  
教 育 長

他に御意見、御質問等がありますか。  
ありません。  
それでは、英語の審議はこれで終了します。ありがとうございました。  
ありがとうございました。  
暫時休憩いたします。

(英語小委員会小委員長退室)  
(保健小委員会小委員長入室)

教 育 長

再開いたします。  
続いて、保健の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございます。旭川市教科書調査委員会の小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づいて御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしくをお願いします。

成瀬小委員長

保健小委員会小委員長の成瀬隆宏と申します。よろしくお願ひいたします。

本小委員会は、4名の調査委員により、3回の小委員会を開催し、6者の教科用図書について、旭川市教育委員会の採択方針に基づき、調査研究を行いました。

調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明をさせていただきます。

1 ページ上段の取扱内容、1 ページ中段の内容の構成・排列・分量等、1 ページ下段から2 ページ中段にかけて記載しております使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、体育科の目標である「体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成」が図られるよう、学習活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。

2 ページ中段から3 ページ中段にかけて記載しております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。

1 つ目、地域素材につきましては、東京書籍、大修館書店、文教社、光文書院、G a k k e n の5者において、北海道に関わりのあるスポーツ選手や施設・設備、解説や取組の紹介などの資料や写真が掲載されておりました。また、東京書籍では、「スポーツ選手と食事」で「レバンガ北海道」の管理栄養士と橋本選手の話と食事などが掲載されておりました。大修館書店では、「よりよい成長のために」で、旭川市の給食の解説などが掲載されておりました。文教社では、「交通事故の防止」で全国の交通事故の死者数と負傷者数で、北海道の地図が掲載されておりました。光文書院で

は、「自然災害から身を守る」で、そのほかの自然災害として、大雪の写真が掲載されておりました。特に、G a k k e nにおいては、旭川市出身のバスケットボールの町田瑠唯選手の写真や、旭川市の喫煙防止・飲酒運転撲滅キャンペーンが取り扱われており、児童が学習内容を身近に感じ関心を持って取り組むことができるようになっておりました。

2つ目、ICTの活用につきましては、各者とも、二次元コードなどからインターネットにアクセスし、資料やワークシートなどを活用することができるようになっており、パソコンやスマートフォンの使い方や注意点等についても紹介されておりました。特に、G a k k e nにおいては、パソコンを使って学習をまとめたり、伝えたりする方法などを紹介する工夫がなされておりました。

3つ目、小中連携につきましては、各者とも、「胸骨圧迫とAED」、「エイズ」、「がん」及び「医薬品の正しい使い方」等、小学校では取り扱うこととされていない発展的な内容を紹介しておりました。特に、大日本図書、G a k k e nの2者においては、各章・項目の最後などに「中学校の保健体育において第何学年のどの単元で学習するか」を明記することで、系統性のある指導ができる配慮がなされておりました。

3ページ中段から4ページ上段にかけて記載しております本市児童の学習の状況等につきましては、本市児童の保健領域に見られる課題の解決に資する特徴として3点について調査研究を行いました。

1つ目、「根拠を明確にして説明する能力の育成」につきましては、各者とも、調べたり話し合ったりするなどの学習過程を設定し、課題の解決に向けて、児童が主体的に情報を収集し、調べたり話し合ったりする活動場面を設ける工夫がなされておりました。

2つ目、「学んだことを日常生活に生かす能力の育成」につきましては、各者とも、日常生活の課題を意識した授業の導入場面を設定しておりました。特に、東京書籍においては、「まとめる・生かす」で、学習したことをまとめるとともに、自分の生活を見直し、もっと調べたいことを考えるなど、児童自身の生活に生かすための記述欄を設ける工夫がなされておりました。また、光文書院においては、数枚のイラストから児童が自分の生活を振り返って自身の健康課題に気付き、学習したことを実生活で生かす活動場面を設定する工夫がなされておりました。

3つ目、「新たな健康課題に対する正しい理解」につきましては、各者とも、資料のページで「新型コロナウイルス」、「がん」などについて、写真やイラストを用いて掲載しておりました。特に、G a k k e nにおいては、「いじめ」についてのページを掲載し、いじめの定義や、いじめられたり、いじめに気付いたりしたときの対処法を具体的に示し、理解を深める配慮がなされておりました。

保健の調査結果は以上になります。

保健について、御意見、御質問等がありますか。

学習指導要領の指導計画の作成と内容の取扱いにおける配慮事項において、「食育の観点も踏まえつつ、健康的な生活習慣の形成に結びつくよう配慮すること」とありますが、先ほどの説明の中で、食育や学校給食について、触れられておりましたが、その点が明記されている教科書はありましたか。

旭川市の給食を取り扱っていたのが、大修館書店でした。なお、北海道や旭川市の食べ物などに特化してのものではありませんが、健康的な生活として、食事の大切さや基本的な生活習慣の見直しなどについては、全ての教科書で取り扱われておりました。

先ほどいじめについてとありましたが、心の発達の扱いについて、特徴的な教科書がありましたら教えてください。

心の健康については、子どもたちの健やかな心を育てるということで各

教 育 長  
本 田 委 員

成瀬小委員長

本 田 委 員

成瀬小委員長

教 育 長	<p>者とも扱っておりますが、いじめについて取り扱っているのは2者だけでした。1者目は、文教社で、子どもたちの不安やなやみについて調査した円グラフの中に、いじめという項目がありました。2者目は、G a k k e nで、いじめについて考えさせるものがあり、いじめの定義や、いじめはしていけないということ、子どもたちの話を交えながら扱っております。このように2者が扱っておりますが、文教社は項目だけとなりますので、実質的にはG a k k e nの1者だけが扱っております。</p>
成瀬小委員長	<p>例えば、文教社やG a k k e nでは、3, 4年生と5, 6年生で比較すると、5, 6年生の方の分量が50%ほどの増となっておりますが、こうしなければならない理由があるのでしょうか。成長に従ってということでしょうか、東京書籍と比べると差が大きいと感じます。</p>
教 育 長	<p>まず3, 4年生につきましては、年間の授業時数が少なく各学年で4時間ずつであり、5, 6年生になりますと、各学年で8時間ずつとなり、倍になります。限られた時数の中で、確実に指導するという意図が見えており、その分教科書が厚くなっておりますが、内容は充実しております。</p>
成瀬小委員長	<p>時数の中に収まるのでしょうか。</p>
教 育 長	<p>大丈夫かと思えます。3, 4ページほどで、一つの単元が完結し、45分間の1単位時間の学習の過程を分かりやすくまとめております。保健は、少ない時数で凝縮して、子どもたちに指導していかなければならないところであり、3年生は健康な生活、4年生は体の発育・発達、5年生は心の健康とけがの防止、6年生は病気の予防について取り扱います。</p>
各 委 員 長	<p>他に御意見、御質問等がありますか。</p>
教 育 長	<p>ありません。</p>
成瀬小委員長	<p>それでは、保健の審議はこれで終了します。ありがとうございました。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございました。</p>
教 育 長	<p>暫時休憩いたします。</p>
教 育 長	<p>(保健小委員会小委員長退室)</p>
教 育 長	<p>(算数小委員会小委員長入室)</p>
武田小委員長	<p>再開いたします。          続いて、算数の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございます。旭川市教科書調査委員会の小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づいて御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしく申し上げます。</p>
武田小委員長	<p>算数小委員会小委員長の武田要と申します。よろしく申し上げます。          本小委員会は、7名の調査委員により、3回の小委員会を開催し、6者の教科用図書について、旭川市教育委員会の採択方針に基づき、調査研究を行いました。</p>
武田小委員長	<p>調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各発行者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理しておりますので、こちらに沿って説明をさせていただきます。</p>
武田小委員長	<p>1ページの取扱内容、2ページ上段の内容の構成・排列・分量等、2ページ中段から3ページ上段の使用上の配慮等につきましては、いずれの発行者においても、算数科の目標である「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力の育成」が図られるよう、学習活動が設定され、構成等の工夫がなされておりました。</p>
武田小委員長	<p>3ページ中段に記載しております指導上の配慮等につきましては、地域素材、ICTの活用、小中連携の3つの視点で調査研究を行いました。</p>
武田小委員長	<p>1つ目、地域素材につきましては、各者とも、北海道に関わる問題文や</p>

写真，地図等が取り扱われておりました。特に東京書籍と教育出版の2者においては，問題の中で本市に関わる内容を取り上げたり，旭川市周辺の地図，大雪クリスタルホールのモニュメントの写真を扱ったりしておりました。

2つ目，ICTの活用につきましては，各者とも，二次元コードを読み取ることで，平面や立体図形等の操作が自由にできるようになっており，解説動画を見て考え方を確認することができるなどの工夫がなされておりました。

3つ目，小中連携につきましては，各者とも，中学校とのつながりが分かるように，目次やコラムを設定しており，第6学年の巻末では，中学校につながる発展的な内容を扱い，滑らかな接続への配慮がなされておりました。

3ページ下段から4ページ中段にかけて記載しております本市児童の学習の状況等につきましては，本市児童の算数科に見られる課題の解決に資する特徴として3点について調査研究を行いました。

1つ目，「既習の学習内容を手掛かりに，進んで問題を解決しようとする態度の育成」につきましては，これまでの全国学力・学習状況調査の結果等から，課題として明らかになっているところです。各者とも，既習の学習内容を明示しており，問題解決的な学習が展開できるような工夫がなされておりました。特に教育出版では，「はてな？」，「なるほど！」，「だったら！？」等の吹き出しで問題を発見することから始め，解決の過程を分かりやすく明示しておりました。

2つ目，「根拠を明確にして説明する力の育成」につきましても，本市の児童の課題になっているところであります。各者とも，登場人物やキャラクターなどが吹き出しで話すような形で，数学的な考え方を明示しております。特に大日本図書，学校図書，教育出版の3者で，単元末で数学的な見方・考え方を総括し，次の学習に活用できる工夫がなされておりました。

3つ目，小数や分数を含む四則計算などの，「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」につきましても，本市の児童の課題となっております。全ての発行者において，学習内容を踏まえた練習問題を設定しており，身に付けた知識・技能を明確にし，巻末には補充問題を掲載し習熟が図られるよう配慮がなされておりました。特に教育出版では，毎時間の問題解決後，練習問題を解く前に，その1時間の学習を生かして個別に解決することのできる「たしかめ問題」を設定し，スモールステップで学習内容を確実に定着させるよう，工夫がなされておりました。

算数の調査結果の概要については以上になります。

算数について，御意見，御質問等がありますか。

学習指導要領における算数科の目標において，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力の育成が必要であることが明記されており，単に問題を解決することのみならず，問題解決の過程や結果を振り返って，得られた結果を捉え直したり，新たな問題を見いだしたりして，総合的・発展的に考察を進めていくことが大切であるとなっておりますことから，算数の学習は，子どもにとって楽しいものでなければいけないと思います。数学的活動の取組における配慮事項の中には，数学的活動を楽しむことも挙げられており，加えて，学習を振り返ることができる教科書が求められると思います。そのため，その単元の導入が良く，児童が学習したいと思えるような教科書がありましたら教えてください。

小学校での学習は，必ずしも単元の内容が前の単元の内容と直接つながっているというわけではありません。例えば，計算領域であれば，何時間か前の計算領域の学習を振り返りながら，本時の学習をスタートするということとなりますので，その単元の1時間目の扱いが重要になります。その1時間目について，例えば，大日本図書であれば，これからの学習の内

教 育 長  
本 田 委 員

武田小委員長

容を想起させるようなページがあります。また、教育出版であれば、「はてな？」という吹き出しで疑問を持たせ、前時の学習との関係を意識させるというような工夫がされています。ほかにも、各者とも吹き出しやキャラクター等で既に学習した内容を思い出させるような工夫がされております。

本 田 委 員

中には、みんなで練り合ったり、お互いに確かめ合ったりしていくような授業にはなりそうにない教科書もありました。二次元コードを読み取り、解説動画等を見ると、スキルばかりで、算数の楽しさというものは、演算の工夫の仕方などにあるのではないかと思いました。教師の活用の仕方によっては、算数を嫌いになる子が出てくるのではないかと心配します。この点について、小委員会で意見等ありましたか。

武田小委員長

二次元コードの掲載が非常に増えてきており、各者によってその位置付け方が違います。活用の仕方一つ間違えると、解説動画等に任せきりになってしまい、児童が逆に分からなくなるという可能性もあると思います。例えば、単分量あたりの大きさという学習が5年生にあります。それについて、各者とも二次元コードで動画を載せております。しかし、その見せ方に違いがあり、どのように比べるかというところですぐに動画を見せるところもあれば、まとめの前で見せ、自分たちが考えたことを確認した後に、練習に入るといった流れのところもあります。このまとめのところで見せるというのは教育出版です。各者とも様々な考えで二次元コードを載せていると思われそうですが、その活用の仕方を吟味しなければ、子どもが考えるきっかけを奪うことになってしまう可能性もありますし、動画解説に頼ってしまうと教師の授業力にも影響が出てしまい、子どもの学力にも影響が出てしまうと考えます。そのため、二次元コードについては、教師が意識し、うまく活用しなければならないものと考えます。

本 田 委 員

二次元コードが多ければ良いというものでもありませんので、教育課程をつくる上で十分考慮しないとかならないと考えます。やはり算数は楽しくないといけなく、できた喜びや分かった喜びというのが一番大事だと思います。それを繰り返していく上で、最後に、こんな力が付いたということが、生活の中で生きていくのだと思います。

教 育 長  
各 委 員  
教 育 長  
武田小委員長  
教 育 長

他に御意見、御質問等がありますか。

ありません。

それでは、算数の審議はこれで終了します。ありがとうございました。

ありがとうございました。

暫時休憩いたします。

(算数小委員会小委員長退室)

(道徳小委員会小委員長入室)

教 育 長

再開いたします。

続いて、道徳の審議を始めます。本日は、御多用のところ、教育委員会会議に御出席いただきまして、ありがとうございます。旭川市教科書調査委員会の小委員長のお立場から、調査研究結果について、答申書に基づいて御説明をお願いします。なお、挨拶も含めて、調査研究結果についての報告や説明、質問に対する回答の際には、着席したままで結構です。それでは、よろしくをお願いします。

内藤小委員長

道徳小委員会小委員長の内藤奏子と申します。よろしくお願ひいたします。本小委員会は、5名の調査委員で構成され、3回の小委員会を開催し、6者の教科用図書について、旭川市教育委員会の採択方針に基づき、調査研究を行いました。

調査結果につきましては、発行者ごとに別紙様式1に記載しております。また、観点ごとに各者の特徴を比較できるよう、別紙様式2に一覧で整理



しておりますので、こちらに沿って説明させていただきます。

1 ページから 2 ページ上段の取扱内容，2 ページ上段から 3 ページ中段の内容の構成・排列・分量等，3 ページ中段から 4 ページ上段の使用上の配慮等につきましては，各者とも，道徳科の目標である「自己を見つめ，物事を多面的・多角的に考え，自己の生き方についての考えを深める学習を通して，道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度の育成」が図れるよう，学習活動が設定され，構成等の工夫がなされておりました。

4 ページ中段から 5 ページ上段にかけて記載しております指導上の配慮等につきましては，地域素材，ICT の活用，小中連携の 3 つの観点で調査研究を行いました。

1 つ目，地域素材につきましては，各者とも北海道の地域素材を教材として扱っておりました。特に東京書籍，日本文教出版，G a k k e n の 3 者においては，旭川市についての教材が扱われ，「旭山動物園」や旭川市で作られている「ゆめびりか」など，児童が身近な事象として実感できるように工夫されるとともに，北海道・旭川市への関心と郷土に対する誇りを持つことができるものでございました。

2 つ目，ICT の活用につきましては，各者とも，全ての学年に情報モラルを題材とした教材を位置付け，発達の段階に応じて系統的に学ぶ工夫がなされておりました。

3 つ目，小中連携につきましては，各者とも第 6 学年において中学校との接続に配慮した教材を扱うとともに，自分の成長を実感できるように学習した内容を記録できる工夫がなされておりました。特に，日本文教出版では別冊道徳ノートが設けられており，学習内容ごとに自分の成長を実感でき，中学校への進学に意識をつなぐ配慮がなされておりました。

5 ページ上段から下段にかけて記載しております本市児童の学習状況等につきましては，本市児童の道徳科に見られる課題の解決に資する特徴として 3 点について調査研究を行いました。

1 つ目，「道徳的価値を多面的・多角的に考える力の育成」につきましては，各者とも学習の流れや発問を例示するとともに，「問題解決的な学習」，「体験的な学習」を扱ったコラムや特設ページを設けており，児童の深い学びへつながるよう，工夫がなされておりました。

2 つ目，「道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める力の育成」につきましては，各者とも，学習のまとめや自己の考えを記録できるように工夫されており，特に，日本文教出版では別冊道徳ノートに記載することにより道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めることができるよう，工夫がなされておりました。

3 つ目，「いじめの防止」につきましては，各者とも，発達の段階に応じて直接的，間接的に考える工夫がなされており，特に，日本文教出版と G a k k e n の 2 者において，いじめに関する教材を多く扱っておりました。また，東京書籍，教育出版，光村図書，日本文教出版の 4 者で，複数の教材を組み合わせたユニットを設定し，多面的・多角的にいじめの防止について考えられる工夫がなされておりました。

5 ページ下段から 6 ページ上段にかけて記載しておりますが，その他として，「人権教育，多様性，SDG s，L G B T Q 等」につきまして調査研究を行ったところ，各者とも，SDG s と関連した教材を扱い，現代的な課題を自分事として考えられる工夫がなされておりました。とりわけ，G a k k e n では，学年によって「共に生きる」などのキーワードを設定し，多面的・多角的に多様性について考えられる工夫がなされておりました。

道徳の調査結果は以上になります。

道徳について，御意見，御質問等がありますか。

私どもが前時代的にやってきた道徳は，決意表明型の授業でしたが，今

回の改定で、考え、議論する道徳ということになりました。そのためには、資料が長文だと1単位時間で読んで終わってしまうということになりかねないため、しっかりと話し合いができる配慮がなされた教科書があれば教えてください。

内藤小委員長

各者とも長文を扱った題材がございますが、長文でも、扱うポイントである内容項目がそれぞれ設定されており、それに沿った発問が教師用の図書の中にも掲示されております。子どもたちに内容項目に迫るような発問をすることによって様々な意見を取り上げ、その意見に触れさせて、さらにそこから自分なりの考えを変化、発展させながら、これからの自分に結び付けていくといった教材が、比較的6年生に多いと思います。

本田委員

自分事として捉えるというのが道徳の大事な内容で、やはり書くという行為が大事となり、鉛筆を持った時点で自分を見つめているのではないかと考えるところであります。旭川市では現在、ノートをつけている発行者を採択しておりますが、その効果について小委員会で見聞はありましたか。

内藤小委員長

一番最初の教科書が出てきたときには、様々な発行者でノートが付いていたと思います。特に、今旭川市で使っております日本文教出版につきましては発問も入ってございました。今回のノートは、発問の内容を自由に設定できるものになりました。これは学級の実態によって、内容項目で該当するところの発問が変わってまいります。そうしたときに、発問が既にノートに載せられているのが非常に使いづらいということがございます。そういう現場の声を基にして、すぐに日本文教出版は改定されたのかと思われまします。今回につきましては、別冊ノートが最初から付いているのは日本文教出版だけでございます。東京書籍につきましては別売りとなっております。今はICTの関係で、ノートに書かせるという行為よりは自分の手元にある端末に書いて、それを、教師の下で一括し、子どもの変容を見るというように、時代が変わってきていることもあり、今回別冊ノートが付いているのは日本文教出版だけなのかと思います。

本田委員

今回、ノートが工夫されたのは発問がないことであり、これは教師の力量に頼る部分ではありますが、指導項目によって発問が変わりますので、規定する必要はないため、今回の改善は良かったのかなと思います。加えて、全ての指導項目、指導時間でノートを使う必要はなく、必要なときに使えばよいということを広めていけばよいのかなと思っております。デジタルというのは、案外手を使わないと思います。実際に鉛筆を持った時点で物事を考えるというのが人間ではないかと思われましますし、そして自分を見つめる時間が必要なのが道徳だと思いますので、結果をすぐに求めるようなものではありません。将来のある場面で、道徳の授業で考えた事を基に、物事を判断したり、道徳的な実践が伴ったりしたら、それが道徳の成果の一つではないかと思われましますので、その財産たるノートというのは非常に大事ではないかと思われまします。それを現場の教師が毎時間作る負担を考えたときに、ノートはやはり大事なのかと思われまします。

また、国語のように作者が求めている感銘の部分ではなく、道徳は、別な部分に視点がある場合がありますので、多様性を求めていかなければならないと思います。話し合うという活動は、話し方を知らない子に話してといっても何も話さないものです。そのため、学び方を学ぶような話し合い活動のやり方が記載されてる教科書が必要になると考えますが、そのような教科書はありましたか。

内藤小委員長

話し合い活動については、光文書院や東京書籍、光村図書が、少し深掘りして見せていたと思います。話が少し戻ってしましますが、光村図書の教科書には直接教科書に書き込むような場所も付いており、必要に応じてではあります。子どもの変容を見取るためには、このときに、何を思ったのか、何を感じたのか、もしくは自分にとってこういうことはどうなんだろうと疑問に思ったところを書けるようなものはやはり必要だと思います。

本 田 委 員	<p>前回の答申のときに、教科書に書かせることが、教師や子どもにとって大事なことになるのかということ、違うのではないかという意見からノートになりました。道徳科ですから、子どもが書いたことを集約して評価していかねければならず、そのときに教科書を全部集めるのは、不便ではないかということと、ノートが付いていなくても先生方は、ワークシートを作りますが、その負担を考えたときに、ノートはあったほうが良いのではないかという意見でした。私は大事な教科書に字を書かせることはどちらかといえば反対ではありますが、やはり自分を見つめる時間と書く行為と話し合いが保障される教科書というのが判断基準になると思っておりますので、このような質問をしました。</p>
教 育 長	<p>加えて、旭川の課題であるいじめについて、しっかりと整理されてる教科書が大事だと考えます。特に、日本文教出版の「わたしのせいじゃない」という教材が心に残り、まさにあれを他人事ではなく、自分のことと思うことが道徳の時間ではないかと感じました。</p>
内 藤 小 委 員 長	<p>考える視点などが、各者入っていますが、少し書き過ぎているのではないかと感じ、そんなに縛られたことを言われなければならないのかと思うところが、幾つか見受けられましたが、小委員会でそのような意見等はありませんでしたか。</p>
教 育 長 各 委 員 教 育 長 内 藤 小 委 員 長 教 育 長	<p>学級の実態や先生方の年数によっては、それがあったほうがありがたいと思う方もいれば、今おっしゃられたように、ここまでは必要ないと思う方もいるだろうという意見はありました。</p>
	<p>他に御意見、御質問等がありますか。</p>
	<p>ありません。</p>
	<p>それでは、道徳の審議はこれで終了します。ありがとうございました。</p>
	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>暫時休憩いたします。</p>
	<p>(道徳小委員会小委員長退室)</p>
教 育 長	<p>再開いたします。 続きまして、7月28日及び本日に報告・説明をいただいた発行者が4者以上の教科用図書がある種目について、今後の審議の効率化と充実を図る観点から、それぞれ重点的に審議する対象とするものを絞りこみ、今後の審議に臨みたいと思います。進行する順番については、前回会議で説明のあった生活から理科、英語、保健、算数、道徳という順で審議を進めたいと思います。</p>
	<p>絞り込みにつきましては、3者程度にと考えておりますので、各種目とも、それぞれの委員の方から、採択方針を踏まえ、採択を見据えて重点的に審議することが適切とお考えの教科書の発行者名について、御発言をいただきたいと思います。</p>
	<p>また、委員の皆さんの意見が一つになることが、最も良いことだと思いますが、しかしながら全てが一致しない場合も出てくるかと思っています。今回については、効率的に採択を進める観点から、多くの御発言があった発行者から順に3者程度を次回審議に残していくということで、進めていきたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
各 委 員 教 育 長	<p>異議ありません。</p>
	<p>「異議なし。」と認め、この手順で進めさせていただきます。</p>
	<p>それでは、生活から御発言をいただきたいと思います。順番といたしましては、本田委員、近藤委員、山崎委員、坂田委員、私の順でお願いしたいと思います。それでは本田委員から、御発言いただきたいと思います。</p>
本 田 委 員 近 藤 委 員	<p>私は、東京書籍、教育出版、光村図書としました。 私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。</p>

山崎委員	私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。
坂田委員	私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。
教育委員長	私は、大日本図書、教育出版、光村図書としました。 生活につきましては、東京書籍が4人、大日本図書が1人、教育出版が5人、光村図書が5人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、教育出版、光村図書の3者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思いますが、御異議ありませんか。
各教員	異議ありません。
各教員	「異議なし。」と認め、生活についての次回の審議は東京書籍、教育出版、光村図書の3者を対象とします。 次に理科に移ります。また同じ順番でお考えを御発言いただきたいと思います。
本田委員	私は、東京書籍、大日本図書、教育出版としました。
近藤委員	私も、東京書籍、大日本図書、教育出版としました。
山崎委員	私は、大日本図書、学校図書、教育出版としました。
坂田委員	私は、東京書籍、大日本図書、教育出版としました。
教育委員長	私は、大日本図書、教育出版、啓林館としました。 理科につきましては、東京書籍が3人、大日本図書が5人、学校図書が1人、教育出版が5人、啓林館が1人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、大日本図書、教育出版の3者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思いますが、御異議ありませんか。
各教員	異議ありません。
各教員	「異議なし。」と認め、理科についての次回の審議は東京書籍、大日本図書、教育出版の3者を対象とします。 次に英語に移ります。また同じ順番でお考えを御発言いただきたいと思います。
本田委員	私は、東京書籍、教育出版、光村図書としました。
近藤委員	私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。
山崎委員	私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。
坂田委員	私も、東京書籍、教育出版、光村図書としました。です。
教育委員長	私は、4者となりましたが、東京書籍、教育出版、光村図書、啓林館としました。 英語につきましては、東京書籍が5人、教育出版が5人、光村図書が5人、啓林館が1人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、教育出版、光村図書の3者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思いますが、御異議ありませんか。
各教員	異議ありません。
各教員	「異議なし。」と認め、英語についての次回の審議は東京書籍、教育出版、光村図書の3者を対象とします。 次に保健に移ります。また同じ順番でお考えを御発言いただきたいと思います。
本田委員	私は、東京書籍、光文書院、Gakkenとしました。
近藤委員	私は、2者となりましたが、東京書籍、Gakkenとしました。
山崎委員	私は、東京書籍、文教社、Gakkenとしました。
坂田委員	私は、東京書籍、大修館書店、Gakkenとしました。
教育委員長	私は、4者となりましたが、東京書籍、大修館書店、光文書院、Gakkenとしました。 保健につきましては、東京書籍が5人、大修館書店が2人、文教社が1人、光文書院が2人、Gakkenが5人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、大修館書店、光文書院、Gakkenの4者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思いますが、御異議ありませんか。

各教	委員	員長	<p>異議ありません。</p> <p>「異議なし。」と認め、保健についての次回の審議は東京書籍、大修館書店、光文書院、G a k k e nの4者を対象とします。</p> <p>次に算数に移ります。また同じ順番でお考えを御発言いただきたいと思ひます。</p>
本近山坂教	田藤崎田	委員 委員 委員 委員 員長	<p>私は、東京書籍、大日本図書、教育出版としました。</p> <p>私は、東京書籍、教育出版、日本文教出版としました。</p> <p>私は、2者となりましたが、東京書籍、教育出版としました。</p> <p>私は、東京書籍、教育出版、日本文教出版としました。</p> <p>私は、4者となりましたが、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版としました。</p> <p>算数につきましては、東京書籍が5人、大日本図書が2人、学校図書が1人、教育出版が5人、日本文教出版が2人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、大日本図書、教育出版、日本文教出版の4者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思ひますが、御異議ありませんか。</p>
各教	委員	員長	<p>異議ありません。</p> <p>「異議なし。」と認め、算数についての次回の審議は東京書籍、日本文教出版、教育出版、日本文教出版の4者を対象とします。</p> <p>次に道徳に移ります。また同じ順番でお考えを御発言いただきたいと思ひます。</p>
本近山坂教	田藤崎田	委員 委員 委員 委員 員長	<p>私は、教育出版、光村図書、日本文教出版としました。</p> <p>私は、東京書籍、日本文教出版、G a k k e nとしました。</p> <p>私も、東京書籍、日本文教出版、G a k k e nとしました。</p> <p>私は、東京書籍、教育出版、日本文教出版としました。</p> <p>私は、4者となりましたが、東京書籍、光村図書、日本文教出版、G a k k e nとしました。</p> <p>道徳につきましては、東京書籍が4人、教育出版が2人、光村図書が2人、日本文教出版が5人、G a k k e nが3人となりました。今後重点審議をする教科書は、東京書籍、日本文教出版、G a k k e nの3者とし、次回審議を進めさせていただきたいと思ひますが、御異議ありませんか。</p>
各教	委員	員長	<p>異議ありません。</p> <p>「異議なし。」と認め、道徳についての次回の審議は東京書籍、日本文教出版、G a k k e nの3者を対象とします。</p> <p>以上をもちまして、絞り込みが終わりましたので、本日の審議はここまですとしたいと思ひます。</p> <p>次回の教育委員会会議では、国語から採択を順次行ってまいりたいと思ひておりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
教各事教	育委員	長 員 局 員 長	<p>《 そ の 他 》</p> <p>他に、何かありますか。</p> <p>ありません。</p> <p>ありません。</p> <p>それでは、以上で令和5年8月第1回臨時教育委員会会議を終了いたします。</p> <p>《 閉 会 》</p>